

# 第14回長崎県中学校総合文化祭 西彼・西海大会

令和元年11月28日(木)～11月29日(金)、長与町民文化ホールにて、第14回長崎県中学校総合文化祭西彼・西海大会が開催されました。この大会は、県内すべての中学生を対象に学校や都市の枠を超えて、文化部活動や教科等の学習の成果を発表、鑑賞、交流する機会を提供するとともに、多様な文化活動をとおして、生徒の豊かな感性を育て、創造的な人間の育成を図ることを目的としています。「いざ令和～文化のピースを一つに集めて～」の大会テーマのもと、中学生の熱意溢れる舞台発表等が行われました。

## 舞台発表



総合司会



開会宣言



ポスター原画表彰



意見発表

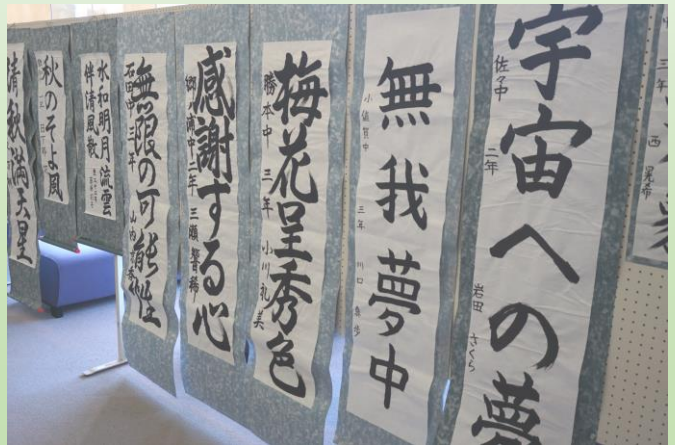
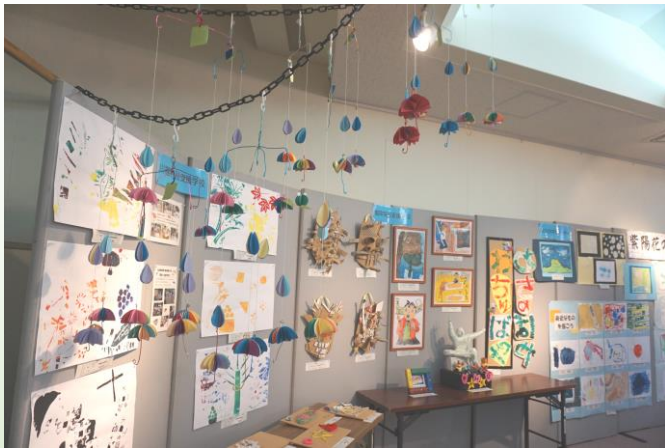


オープニング「獅子舞」長与町立長与第二中学校



「太鼓演奏」新上五島町立魚目中学校

## 展示作品



## 知事祝辞（抜粋）

「いざ令和～文化のピースを一つに集めて～」の大会テーマのもと、第14回長崎県中学校総合文化祭が、町制50周年を迎えた長与町で開催されますことをお喜び申し上げます。私たちのふるさと長崎県は、古くから海外文化を受け入れ、特色ある独自の文化を築いてきました。多くの貴重な文化財や遺産が今なお私たちの身近なところで息づき、輝いています。新しい時代を生きる中学生の皆さんには、このような文化の香り高さ長崎県に育ったことを誇りに思うとともに、ふるさと長崎の文化と風土を大切に育み、後世に伝えていく態度と心を持ち続けてほしいと願っています。

本日は、日頃の活動の成果を存分に発揮していただき、新たなステージへと向かう長崎県中学校総合文化祭の原動力として、第一歩を刻んでほしいと思います。

本大会が令和の幕開けにふさわしい、いつまでも心に残る感動に満ちたものとなることを期待しています。また、多くの仲間たちとの交流を深め、文化芸術面を担う未来を育む若い力となることを心から願っています。（長崎振興局長 代読）



さっそく開会行事の後からは、聴衆の胸を打つ感動的な弁論、そして、力強く、全員の息の揃った太鼓演奏の披露がありました。また、展示作品には日頃の学習の成果がよく表れており、見ごたえ十分な作品ばかりで、大変感心いたしました。本大会が、これまでの努力の成果を発表する貴重な機会となったことを願うとともに、今後も長崎県の中学生の皆さんが文化・芸術面の力を十分に伸ばしていただくことを期待しています。

令和元年12月3日  
長崎県教育委員会  
教育長 池松 誠二